

Ⅱ. 奨学金・研究助成制度について

1. 立命館大学独自の奨学金・研究助成制度

立命館大学では、大学院生の学修・研究活動を支援する多様な奨学金・研究助成制度を設けています。奨学金制度ごとに、募集対象に記載されている以外の条件を設けている場合や、複数の奨学金制度の利用を制限している場合がありますので、出願に際しては最新の募集要項等で必ず確認してください。

(1) 修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程（1・2年次）、専門職学位課程対象

1) 入学時に給付するもの

名 称	募集対象	給付額	募集時期等
立命館大学大学院1年次対象成績優秀者奨学金	修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程（1年次）、専門職学位課程（教職研究科のみ）に入学する者で、入試成績が優秀な者	《給付》 研究科によって給付額が異なります。 （下記②参照）	研究科が指定する入試方式（下記①参照）の合格者で、入試成績が優秀な者を採用内定者に出し、原則として合格発表時に合格者本人に通知。

①立命館大学大学院1年次対象成績優秀者奨学金を適用する入試方式

研究科名	適用入試方式
経済学研究科	一般、APU 特別受入、飛び級
国際関係研究科	一般（日本語基準書類選考）、一般（英語基準書類選考）、外国人留学生、学内進学（国際関係学部特別）、学内進学（学部早期卒業希望者対象）、APU 特別受入、飛び級
政策科学研究科	一般、学内進学、外国人留学生（海外推薦）、外国人留学生（特別推薦）
文学研究科	APU 特別受入、外国人留学生
言語教育情報研究科	一般、外国人留学生、APU 特別受入
先端総合学術研究科	APU 特別受入、外国人留学生
理工学研究科	一般
情報理工学研究科	外国人留学生（日本語基準・英語基準）、海外協定大学（大連理工大学ソフトウェア学院との協定にもとづく推薦）、海外協定大学（東北大学ソフトウェア学院との協定にもとづく推薦）、海外協定大学（大連交通大学との協定にもとづく推薦）、海外協定大学（泰日工業大学との協定にもとづく推薦）、海外協定大学（大連東軟信息学院）、学内進学
生命科学研究科	一般（英語基準）
テクノロジー・マネジメント研究科	一般、APU 特別受入、社会人、外国人留学生

※国費外国人留学生ならびにこれに準ずる資金を得て入学を予定している者は、上記の入学試験で合格しても、この奨学金の対象となりません。

②給付額

研究科名	給付額の種類（学期）			給付人数の割合
国際関係研究科 政策科学研究科 先端総合学術研究科 文学研究科 言語教育情報研究科	Ⅰ：100,000 円		Ⅱ：50,000 円	ⅠとⅡを合わせて最大で入学者数の25%程度
経済学研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ：入学者数の10%程度 Ⅱ：入学者数の15%程度 Ⅲ：入学者数の25%程度
理工学研究科	Ⅰ：250,000 円		Ⅱ：162,500 円	Ⅰ：入学者数の3%程度 Ⅱ：入学者数の22%程度

研究科名	給付額の種類（学期）			給付人数の割合
情報理工学研究科	I：225,000 円	II：50,000 円		I：入学者数の 25% II：入学者数の 20%
生命科学研究科	150,000 円			入学者数の 25%程度
テクノロジー・マネジメント研究科	I：150,000 円	II：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	I～Ⅲを合わせて最大で入学者数の 70%程度

2) 入学後に給付するもの

名 称	募集対象	給付額	募集時期等
立命館大学大学院 2 年次 対象成績優秀者奨学金	修士課程、博士課程前期課程、 一貫制博士課程（1 年次）、専 門職学位課程に入学した者で、 2 年次（第 3 セメスター）在学 者	《給付》 研究科によって給付額が異なりま す。 ※下記「給付額」参照	募集要項を確認すること

給付額

以下に記載のいずれかの奨学金を成績優秀者に対して学期ごとに 2 学期間給付します。

研究科名	給付額（学期）の種類			給付人数の割合*
国際関係研究科 政策科学研究科 先端総合学術研究科 文学研究科 言語教育情報研究科 教職研究科	I：100,000 円	II：50,000 円		I と II を合わせて最大で在学者数の 25%程度
経済学研究科	I：150,000 円	II：100,000 円	III：50,000 円	I～IIIを合わせて最大で在学者数の 50%程度
理工学研究科	I：250,000 円	II：162,500 円		I：在学者数の 3% II：在学者数の 22%
情報理工学研究科	I：225,000 円	II：50,000 円		I：在学者数の 25%程度 II：在学者数の 20%程度
生命科学研究科	I：150,000 円	II：150,000 円		I：在学者数の 20%程度* ¹ II：在学者数の 5%程度* ²
テクノロジー・マネジメ ント研究科	I：150,000 円	II：100,000 円	III：50,000 円	I～IIIを合わせて最大で在学者数の 50%程度

※給付人数：春学期の募集は 4 月 1 日、秋学期の募集は 9 月 26 日時点での在学者数が基準となります。

* 1 給付基準は総合評価の得点上位者

* 2 給付基準は生命科学研究科博士課程後期課程進学希望者の総合評価の得点上位者

名 称	募集対象	金 額	募集時期等
立命館大学大学院博士 課程前期課程学生会 補助金 1) 国内学会参加補助 2) 国内学会発表補助 3) 国外学会発表補助	修士課程、博士課程前期課程、 一貫制博士課程 1～2 年次在学 者で、指導教員の承認を得て、 国内の学会に参加した者および 国内外の学会で発表を行った者 ※ 1)～3) の中から、1 年次 は年次 1 回まで、2 年次以上 は年次 2 回までとする。	《給付》 1) 国内学会参加補助 国内交通費および学会登録料・ 参加費の合計（上限 1 万円、在 籍期間中 1 回） 2) 国内学会発表補助 国内交通費および学会登録料・ 参加費の合計（上限 3 万円） 3) 国外学会発表補助 国内交通費・国際航空運賃およ び学会登録料・参加費の合計（上 限 10 万円、年次 1 回）	随時 ※ 2 月末までに申請して ください

名 称	募集対象	金 額	募集時期等
立命館大学大学院博士課程前期課程研究実践活動補助金 1) 国内研究実践補助 2) 国外研究実践補助	修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程1～2年次在籍者で、研究科が実施する本補助金対象である研究実践活動に参加が決定した者 ※休学者の参加は別途条件あり ※1)・2)を合わせて、在籍期間中、1回限りとする。	《給付》 1) 日数により 1.5 万円～3 万円 2) 日数および地域により 2 万円～20 万円	対象となる研究実践活動への参加が決定した者に支給します (募集は行いません)
立命館大学大学院学生研究会活動支援	複数の研究科の大学院生による自主的な研究会活動を行う者 年度あたり 30 研究会以内	《給付》 1) 経費支援 研究会の企画等にかかわる費用および学外者の招聘にかかわる費用を支給 (1 研究会につき年額 10 万円上限) 2) 施設支援 学内で研究会活動を行う際に、立命館大学課外活動団体への施設貸与条件に準じて教室を貸与	セメスターごとに募集します 5 月・10 月
立命館大学大学院留学協定等にもとづく留学プログラムに対する奨学金	協定にもとづく共同修士学位プログラムや、研究科と外国の大学院との協定にもとづく交換留学プログラム等で派遣が決定した者 ※立命館大学海外留学チャレンジ奨学金および立命館大学海外留学サポート奨学金の受給者は除く	《給付》 留学プログラムとして定められた派遣期間中に派遣先に納付する学費または本学に納付する入学金を除く学費の 1/2 相当額 (所属研究科の入学金を除く学費の 1/2 相当額を上限とする)	対象プログラムによる留学派遣を決定した者に支給します (募集は行いません)
ベーススキル向上支援補助制度 (CLA 講座受講料補助)	立命館言語習得センター (CLA) 主催の所定講座を受講する者 以下いずれかに該当する者であって、申請する講座に応じた申請要件を満たす者 ①本学大学院正規課程の在学者 ②申請の翌年度の本学大学院入試合格者で、申請時に第 1 次入学手続を完了した者。ただし、補助金の支給は第 2 次入学手続を完了した者のみを対象とする。	《給付》 規定の受講料と別途費用負担が必要となる各種試験検定料の合計額 (上限 2 万円、年次 1 回)	随時 ※ 2 月末までに申請してください
ティーチング・アシスタント (TA)	本学の正規課程に在籍する者	1 授業時間 (90 分) あたり 3,000 円 ※授業前後の作業時間 (30 分) を含む	入学後に随時案内

注) 上記内容は 2017 年度の概要です。2018 年度に内容が変更となる場合もありますので、必ず最新の募集要項等で確認してください。

(2) 博士課程後期課程、一貫制博士課程 (3 年次以上)、4 年制博士課程対象 (2017 年度の概要)

名 称	募集対象 (概要)	金 額	募集時期
立命館大学大学院博士課程後期課程研究奨励奨学金 1) S 給付 2) A 給付 3) B 給付	1) S 給付 日本学術振興会特別研究員採用者・2017 年度採用の募集における面接選考対象者 2) A 給付・3) B 給付 各研究科の教育研究上の目的に照らして優れた研究業績をあげた者、あるいはあげることが期待できる者	《給付》 1) S 給付 授業料相当額 《給付》 2) A 給付 授業料相当額 3) B 給付 授業料の 1/2 相当額	1) S 給付 (募集は行いません) 2) A 給付・3) B 給付 春期募集: 6 月 秋期募集: 11 月 ※秋期募集実施は一部研究科のみ (募集要項で確認のこと)

名 称	募集対象（概要）	金 額	募集時期
立命館大学大学院博士課程後期課程学生会発表補助金 1) 国内学会発表補助 2) 国外学会発表補助	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程在学者で、指導教員の承認を得て、国内外の学会で発表を行った者	《給付》 1) 国内学会発表補助 国内交通費および学会登録料・参加費の合計（上限3万円） 2) 国外学会発表補助 国内交通費・国際航空運賃および学会登録料・参加費の合計（上限10万円、年次2回上限）	随時 ※2月末までに申請してください
立命館大学大学院博士課程後期課程国際的研究活動促進研究費	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程在学者で、申請年度内に通算15日以上海外で研究活動を行う者 （年次1回、在籍期間中3回上限）	《給付》 渡航先地域および期間に応じた研究助成金（10万円～30万円） 海外渡航費（国内交通費・国際航空運賃／片道交通費年次4回上限）	5月
立命館大学大学院博士課程後期課程国内研究活動促進研究費	博士課程後期課程、一貫制博士課程在学者で、申請年度内に国内の本学以外の大学もしくは研究機関等において連続して10日以上以上の研究活動を行う者 （年次1回、在籍期間中3回上限）	《給付》 研究活動期間に応じた研究助成金（5万円～10万円）	5月
立命館大学大学院博士課程後期課程インターンシップ奨学金	博士課程後期課程、一貫制博士課程在学者で、申請年度内に企業等で通算15日以上以上のインターンシップを行う者。ただし、給与が支払われるインターンシップは対象外 （在籍期間中1回）	《給付》 インターンシップ日数に応じた奨学金（10万円～20万円）	随時募集 ※1月末までに申請すること ※事前申請制（申請書にもとづき審査を実施した上で、支給可否を決定）
立命館大学大学院学生研究会活動支援	複数の研究科の大学院学生による自主的な研究会活動を行う者 年度あたり30研究会以内	《給付》 1) 経費支援 研究会の企画等にかかわる費用および学外者の招聘にかかわる費用を支給（1研究会につき年額10万円上限） 2) 施設支援 学内で研究会活動を行う際に、立命館大学課外活動団体への施設貸与条件に準じて教室を貸与	セメスターごとに募集 5月・10月
立命館大学大学院留学協定等にもとづく留学プログラムに対する奨学金	研究科と外国の大学院との協定にもとづく交換留学プログラムで派遣が決定した者 ※立命館大学海外留学チャレンジ奨学金および立命館大学海外留学サポート奨学金の受給者は除く	《給付》 留学プログラムとして定められた派遣期間中に派遣先に納付する学費または本学に納付する入学金を除く学費の1/2相当額 （所属研究科の入学金を除く学費の1/2相当額を上限とする）	対象プログラムによる留学派遣を決定した者に支給します （募集は行いません）
ベーススキル向上支援補助制度（CLA講座受講料補助）	立命館言語習得センター（CLA）主催の所定講座を受講する者 以下いずれかに該当する者であって、申請する講座に応じた申請要件を満たす者 ①本学大学院正規課程の在学者 ②申請の翌年度の本学大学院入試合格者で、申請時に第1次入学手続を完了した者。ただし、補助金の支給は第2次入学手続を完了した者のみを対象とする	《給付》 規定の受講料と別途費用負担が必要となる各種試験検定料の合計額（上限2万円、年次1回）	随時 ※2月末までに申請してください

名 称	募集対象（概要）	金 額	募集時期
ティーチング・アシスタント（TA）	本学の正規課程に在籍する者	1 授業時間（90 分）あたり 3,000 円 ※授業前後の作業時間（30 分）を含む	入学後に随時案内

注）上記内容は 2017 年度の概要です。2018 年度に内容が変更となる場合もありますので、必ず最新の募集要項等で確認してください。

2. 経済支援型奨学金制度・ローン（2017 年の概要）

日本学生支援機構の奨学金の他、様々な機関による奨学金・支援制度があります。奨学金制度ごとに、募集対象に記載されている以外の条件を設けている場合や、複数の奨学金制度の利用を制限している場合がありますので、出願に際しては最新の募集要項等で必ず確認してください。

名 称	募集対象（概要）	金 額	募集時期等
日本学生支援機構大学院奨学金	本学大学院に在学する者 ただし、留学生・標準修業年限を超えて在学する者を除く	《貸与》 ●博士課程前期課程、修士課程、専門職学位課程、一貫制博士課程 1・2 回生 第一種（無利子） 月額 5 万円、8.8 万円より選択 第二種（有利子） 月額 5, 8, 10, 13, 15 万円より選択 ※法科大学院のみ 19, 22 万円も選択可 《貸与》 ●博士課程後期課程、一貫制博士課程 3～5 回生、4 年制博士課程 第一種（無利子） 月額 8 万円、12.2 万円より選択 第二種（有利子） 月額 5, 8, 10, 13, 15 万円より選択	原則 4 月。秋入学者に限り 9 月頃応募受付 問い合わせ先： 学生オフィス 075-465-8168（衣笠） 077-561-2854（BKC） 072-665-2130（OIC） *朱雀キャンパス所属の学生は衣笠へ
企業、民間助成団体、地方公共財団等の奨学金事業	本学大学院に在学する者	《給付、貸与》 団体によって異なる 各募集要項を参照	学校推薦群は 3 月上旬締切予定、一般公募群は随時。 問い合わせ先： 学生オフィス（上記参照）
国の教育ローン （日本政策金融公庫が設ける教育ローン）	本学に入学・在籍する者の保護者	融資利率：年 1.81% （2017 年 7 月現在）	随時（審査に時間がかかるため、可能な限り早めに相談してください） 問い合わせ先： 教育ローンコールセンター 0570-008656（web 申込可）
セディナ学費ローン （㈱セディナと本学との提携の学費ローン）	本学に入学・在籍する者の保護者	融資利率：年 2.5% （2017 年 7 月現在）	随時（随時申し込み可能ですが、学費納入期日に対して余裕を持ってお申し込みください） 問い合わせ先： セディナカスタマーセンター 0120-686-909（web 申込可）
オリコ学費サポートプラン （㈱オリエン트コーポレーションと本学との提携教育ローン）	本学に入学・在籍する者の保護者	融資利率：年 2.5% （2017 年 7 月現在）	随時（随時申し込み可能ですが、学費納入期日に対して余裕を持ってお申し込みください） 問い合わせ先： オリコ学費サポートデスク 0120-517-325（web 申込可）

注 1）上記内容は 2017 年度の概要です。2018 年度に内容が変更となる場合もありますので、必ず募集要項等で確認してください。

注 2）上記で紹介したもの以外に、家計支持者の死亡・重度後遺障害・失業等の事由により家計が急変した場合の奨学金制度があります。その場合は、学生オフィスへ直接ご相談ください。